

# Hitachinaka

## 謹賀新年

今年もよろしくお願ひ申し上げます



副会頭  
海野 泰司

副会頭  
林 利家

会頭  
柳生 修

副会頭  
伊藤 幸司

副会頭  
鬼澤 宏幸

### contents

02 会頭・副会頭 年頭所感



05 共創でひらく産業の未来へ  
大谷 明 ひたちなか市長



06 変革と価値共創による  
日本経済の再出発

小林 健 日本商工会議所 会頭

12 青年部通信・クローズアップ女性会・  
青研ニュース

### 新春特別講演会&勝田全国マラソン大会前日祭

○日 時：令和8年1月24日（土）

○場 所：ひたちなか市文化会館

【講演会】11:00～12:40

○会 場：小ホール

○テーマ：「チャレンジを続けるための精神力と心身の鍛え方」

○講 師：プロアドベンチャーレーサー 田中陽希氏



【前日祭】～ひたちなか推しグルメフェス～ 10:00～15:00

地元人気店のフード・ドリンク・スイーツが大集合！

○会 場：催しの広場

市民ロビー 福島清香・イカルス渡辺ミニライブ



講演会来場者にグルメフェス食事券1枚進呈（数に限りがありますので、お早めにご入場を）

※新春特別講演会は事前の申込みが必要です。右記QRコードから、または企業支援課までお申込みください。



# 令和8年 年頭所感

新年明けましておめでとうございます。

昨年11月より、新体制による第19期のひたちなか商工会議所の運営がスタートしました。

そこで、正副会頭に年頭の書き初めとともに、新年にかける想いなどについて語っていただきました。



会頭 柳生 修

新年あけましておめでとうございます。今年は、長く続いたロシアのウクライナ侵攻やイスラエルとハマスの戦争が漸く終結に向けた停戦交渉の動きが期待されます。一方、中国が覇権を唱える脅威の増大や米国始め欧米諸国の自国第一主義政権の台頭などが懸念されます。資源や食料、エネルギー源の多くを海外に依存する我が国にとって、自由な交易に不安が拡がっています。唯一コロナ禍が終息してからは観光目的の国際交流が回復しています。オーバーツーリズムの弊害が心配されではいますが、観光入り込み客数が伸びている本市の観光地としてのさらなる魅力作りでも、インバウンドの方々に注目し整備していくかなければなりません。

国内に目を転じれば、物価高、賃上げが進み、長かったデフレ経済から成長を伴うインフレ経済に移行すべく政府主導での動きが見られます。そのためにも、供給者側の改革としてサービスや商品への適正な価格転嫁が求められています。その推進のため、この1月からは従来の下請法が改正された中小受託取引適正化法（取適法）が施行されます。会議所としても新法の主旨を踏まえ、会員の皆さんのが安心して商材に価格転嫁ができるように伴走支援しなければならないと考えます。また同時に、少子高齢化社会の急激な進展で新規の雇用が難しくなった我が国では、働き手不足を補うAIやロボット技術の活用が急がれています。取り組みに躊躇する事業者の皆さんの敷居を少しでも低くするために、SNSの活用促進、先進導入事例の紹介やセミナーなどの開催も必要と考えます。

本年も変わらぬご厚誼のほど、よろしくお願い申し上げます。



副会頭 伊藤 幸司

明けましておめでとうございます。会員の皆様には常日頃より商工会議所活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年も世界の多様化が進み、不確実で変化の激しい一年でした。その中で国内におきましては、史上初の女性総理大臣が誕生し、日経平均株価は記録的な高値を更新するなど、経済回復への期待感が一段と高まった一年となりました。このようなダイナミックな環境の変化の中でも会議所としては皆様に寄り添った運営を心がけていく所存であります。その為にも多くの会員の方々の悩みやご要望をお伺いし、共に知恵を出す改善を進めて行ければと思っております。又、多くの自然災害、人的災害に対して強靭な危機管理体制を構築できればと考えております。

どうぞ商工会議所会員の皆様、本年も引き続き率直なご意見を頂きたく宜しくお願い致します。



副会頭 林 利家

新年あけましておめでとうございます。

昨年6月に副会頭を拝命し、本年は「日々新たに」を新年の抱負に掲げました。変化のスピードがかつてないほど加速する今、私たち事業者を取り巻く環境は日々姿をえています。だからこそ、より前向きにより柔軟に、変化を恐れず歩んでまいりたいと考えています。日々新たなことに挑戦し、目を向けていきたいと思います。

皆様のお声にこれまで以上に耳を傾け、会員の皆様が安心して事業に取り組めるよう、そして未来に希望を持てる地域社会を築くために、副会頭として全力を尽くす所存です。会員の皆様に寄り添い、ともに歩む姿勢を一層強めてまいります。まだまだ微力で未熟者ですが、3人の副会頭とともに柳生会頭をお支えし、会員の皆様とともに元気なひたちなかのため会議所運営に積極的に携わってまいりたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



副会頭 鬼澤 宏幸

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎えるにあたり、地域の皆さんと共に歩む責任を改めて胸に刻んでおります。本年は「連携と挑戦」を合言葉に、会員企業の活力をさらに高め、農業・工業・観光といった多様な分野を結びつける架け橋となるべく努めてまいります。副会頭として、皆様の果敢な挑戦を後押しし、地域の未来を切り拓く年にしたいと考えております。

商工会議所としても、会員の皆様が積極的に学び、知識と技術を磨き、生産性向上へとつなげていただける機会を創出してまいります。人手不足が深刻化する中で、AIを活用した生産性の向上やコスト削減、さらには創造性の発揮こそが今後の事業継続の鍵になると確信しております。すでに地域では、AIを取り入れた優れた事例が生まれつつあります。これらを会議所内で共有し、広く普及させることで、会員企業の競争力を高め、地域全体の発展に寄与してまいりたいと存じます。

私たちが目指すのは、伝統を大切にしながらも未来志向の取り組みを積極的に進める姿勢です。新しい技術を恐れるのではなく、地域の知恵と情熱を融合させ、持続可能な成長を実現することが重要です。商工会議所はそのための学びと交流の場であり、挑戦を支える後ろ盾であり続けます。

本年も皆様と共に歩み、連携の力で新たな可能性を切り拓いてまいりましょう。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



副会頭 海野 泰司

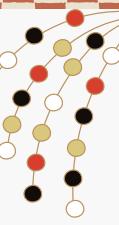
新年あけましておめでとうございます。平素より長寿荘グループに温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。このたび副会頭を拝命し、地域経済の発展と次世代へつながる街づくりの一端を担う役割をいただきました。また弊社では、今年創業75年という節目を迎えて「Rebranding 伝統を磨き、未来を創る」を旗印に、事業改革を加速させるとともに、地域社会とともに歩む一年と位置づけています。観光・サービス業界はインバウンド需要の拡大が見込まれる一方、原価高騰や人材獲得競争の激化など、経営環境は引き続き厳しい状況です。こうした中で、収益基盤の強化と新規事業育成を柱に、DX推進やデジタル技術の導入による業務生産性の向上を図ってまいります。また、顧客情報を活かしたCRM戦略を徹底し、人生の節目や記念日など価値ある瞬間に寄り添う提案型のサービスを磨くことで「First Call Hotel」、すなわち真っ先に選ばれるホテルの実現を目指します。地域への貢献という観点では、事業者同士が「共創」し、互いの価値を高めあう環境づくりに努めてまいります。特に観光・宿泊・飲食などのサービス産業は地域ブランドを形づくる重要な要素であり、行政や商工会議所、地元企業の皆さんと連携しながら、ひたちなか市及び茨城県の魅力発信、地域活性化に貢献していく所存です。

2026年が、地域の皆さんにとって希望と活力に満ちた一年となりますことを祈念しつつ、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

※「50/50」の意味は次頁をご参照ください。

2026

# 会頭、副会頭に伺いました！



- ✿ 健康のために心がけていること
- ✿ プライベートで挑戦したいこと

- ✿ ①ウォーキングとジムでの筋力トレーニング  
②快食快飲快眠  
③三味線と唄の稽古  
④苦手で大好きなゴルフのプレー  
⑤毎日笑顔でクヨクヨしないこと

✿ 昨年は10歳になる孫と5度目の富士登山登頂を達成しました！今年は「サイクリング DE ひたちなか」に参加するために新調したロードバイクで県内多くのルートを楽しみたいです。今年は6度目の年男、健康で元気でいることが私の最大の願いです。



**伊藤幸司** 副会頭

- ✿ ①ストレスをためないこと、発散すること。こまめにリセットすることを大切にし、仕事の合間や移動時間など短い時間でも気持ちを整える工夫をしています。  
②食事への意識。栄養バランスを意識し、調理や食材の選び方を工夫しながら、体に負担の少ない食生活を心がけています。特に食べる時間と量を整えることは、健康維持において効果があると感じています。  
③適度な運動。忙しい中でも習慣化して、身体を動かすことで心身のリフレッシュにつながっています。

✿ 昨シーズン、メジャーリーグで大谷翔平選手がホームラン50本・盗塁50という「50:50」を達成し、世界中に大きな感動を与えました。その姿に刺激を受け、私もいくつかの“50:50チャレンジ”に挑戦したいです。まずは年間50冊の読書をすることで、思考を深める一年にしたいと思います。また、健康維持も兼ねて、毎月50kmのジョギングにも挑戦します。そのほか「50」にちなんだ小さな挑戦も積み重ね、新たな一年を楽しみながら歩んでいきたいです！

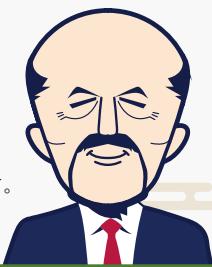


**海野泰司** 副会頭

✿ バランスのいい食事と適度な運動。野菜や豆類、乳製品など様々な食材をバランス良く食べるようにしています。体力を維持するための運動はゴルフをしますが、週一回できるだけカートに乗らない歩きでのラウンドを心掛けています。

老朽化すれば知らぬ間に欠陥が出てきます。年一回のオーバーホール（人間ドック）も昨年から受診するようになりました。

✿ 昨春社長を退任し余暇も取れるようになりました。しかしながら、計らずも会頭の職も3期目に入りました。まとまった休暇が取りづらいですが、海外旅行に個人手配で気軽に周りたいです。これも足腰丈夫で健康な身体があってこそのことですので、先延ばしにせず実行したいです！



**柳生 修** 会頭

- ✿ 毎日体重計に乗ること  
・体力づくりのためスポーツ（運動）に積極的に取り組みたい

- ✿ 国宝5城制覇（残りは犬山城）  
・47都道府県制覇（残りは秋田・徳島県）  
・ダイエット（減量）



**林 利家** 副会頭

✿ 健康維持のために毎日6kmのウォーキングに加え、食生活にも気を配っています。特に朝食では、黒ごまアーモンドきなこをヨーグルトに入れて食べることを習慣としています。栄養バランスを整え、体調管理に役立てながら、一日のスタートを大切にしています！

✿ 新しい挑戦を重ねたい。水戸のワインバーの経営を引き継ぐことになり、海外のワインばかりでなく、茨城県内のワインの魅力も地域に広げていきたいです。また、学生時代からの趣味である囲碁を昨年十数年ぶりに再開しました。AIブームの原点が囲碁にある事を知り、改めて挑戦意欲が湧きました。今年はさらに上達を目指し、伝統ある知的ゲームの奥深さを楽しみたいです！



**鬼澤宏幸** 副会頭



# 共創でひらく産業の未来へ

ひたちなか市長 大谷 明

新年明けましておめでとうございます。

ひたちなか商工会議所会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、平素より市政運営に格別なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本経済に目を向けてみると、人口減少、少子高齢化や働き方の多様化などによる人材不足をはじめ、アメリカの関税引き上げや継続する物価高騰など、社会・経済情勢は大きく変動し、市民や事業者の皆様を取り巻く環境は依然として先行きが不透明な状況にあります。

そのような中、昨年は本市において将来に向けた大きな節目となる一年となりました。ひたちなか地区では、茨城県による工業団地の造成が進み、第1期拡張地区の第2次分譲において進出事業者が決定されるなど、新たな雇用創出や先端産業集積の進展が期待されております。

また、令和6年に工事施工が認可されたひたちなか海浜鉄道の延伸計画については、鉄道事業再構築実施計画を国に申請するなど、事業化に向けた取組が着実に進みました。これらは、本市のまちづくりにおける将来を切り開く重要な動きであり、本市の価値を一層高めるものと考えております。

さらに、観光におきましても、観光入込客数が2年連続で茨城県内1位となるなど、地域の魅力が評価され、本市の産業として順調に成長しております。

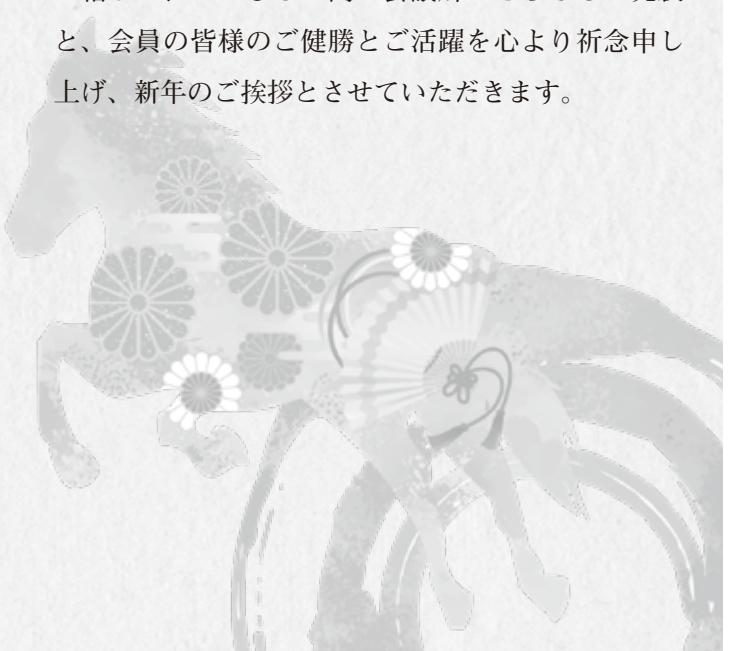
また、物価高騰対策として、地域経済の支援と消費喚起を目的に商工会議所と連携し「プレミアム付商品券」を発行したほか、人材確保や販路開拓など、経営基盤の強化に取り組む事業者や創業者への支援にも積極的に取り組んでまいりました。

本年も、引き続き事業者支援に注力するとともに、新たに「产学官金言」による連携プラットフォームを立ち上げ、ビジネスマッチングやスタートアップ企業の創出支援、地域人材の育成と定着など、次世代の産業基盤を育む取組を推進してまいります。

さて、本年は令和8年度を始期とする「第4次総合計画」がスタートいたします。策定にあたり、多くの市民・事業者の皆様と将来都市像について議論を重ねてまいりました。これまで重視してきた「協働」に加え、多様な主体が対等な立場で対話し、新たな価値をともに創り出す「共創」の視点を取り入れ、「職」「住」「育」の環境をバランスよく整えながら、自らの暮らしを設計できるまちづくりを推進してまいります。

今後も、地域経済の両輪としてひたちなか商工会議所の皆様と連携を深め、共創の理念のもと、産業振興と地域経済の活性化に一層取り組んでまいりますので、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、ひたちなか商工会議所のさらなるご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





# 変革と価値共創による 日本経済の再出発

日本商工会議所 会頭 小林 健

明けましておめでとうございます。

2026年の新春を迎える、謹んでお慶び申し上げます。

## 【成長の果実を賃金や投資へ】

さて、昨年の世界情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化といった地政学リスクに加え、関税・輸出管理・産業補助・投資審査などが複合的に作用し、通商環境の再編が進行するなど、不確実性が一段と高まった一年でありました。

国内に目を向けてみると、日本経済は賃金と物価の好循環に向けた兆しが明確になりつつありますが、依然として物価上昇に賃金が追いつかず、実質賃金の着実な回復が最大の課題です。長年にわたり染みついたデフレマインドを払拭し、成長の果実を賃金や投資へ確実に循環させることこそ、日本経済の「再出発」に向けた最大の鍵であります。

こうした中、国政においては、憲政史上初の女性総理として高市総理が誕生し、就任直後からトランプ米大統領をはじめ各国首脳との会談を精力的に行い、首脳間の信頼醸成に努めてこられました。また、高市総理が議長を務める「日本成長戦略会議」におきましても、A I・半導体、造船、量子など17の戦略分野への投資に加え、人的資本の強化、労働市場改革、スタートアップ支援、賃上げ環境整備など、将来の成長力を高める政策課題が明確に示されました。国の成長戦略と歩調を合わせつつ、民間の現場から具体的な提言と実行を積み重ねていくことが、私どもの責務であります。

## 【成長型経済への転換を確固たるものに～「変革」と「価値共創」】

わが国の経済は、成長型経済への移行に向けた正念場を迎えております。しかし、企業数の99.7%、雇用の約7割（3大都市圏を除くと約9割）を占める中小企業は、円安・原油高に伴う原材料・エネルギー価格などの高騰、人手不足や労務費の増加、さらには消費低迷など多くの課題に直面しています。

成長型経済への転換を確固たるものとするためには、個々の企業が自己変革を果たし、変化する外部環境に適応していくなど、絶えず「変革」に挑み続ける姿勢が重要です。同時に、不確実性の時代においては、多様な主体が互いの強みを持ち寄り、新たな価値を共に創り、共に分かち合う「価値共創」の発想こそが、これから日本の経済を支える基盤になると確信しています。

## 【「変革と価値共創による日本経済の再出発」に向けた三つの重点課題】

こうした考え方から、私は今期のスローガンとして「変革と価値共創による日本経済の再出発」を掲げました。このスローガンの下、以下の3点を重点課題として当所の運営に取り組んでまいります。

1点目は「成長型経済の実現に向けた環境整備」です。成長型経済を実現するには、コストパッシュ型インフレから、需要拡大によるデマンドプル型インフレへと転換し、賃金と投資の好循環を持続させる必要があります。そのためにも、適切な価格転嫁と取引適正化の推進は、賃上げ原資を確保する観点から官民を挙げて一層強化すべき課題です。加えて、経済安全保障とエネルギー安全保障の両立、過度な円安の是正に向けた金融政策、人手不足への対応、持続可能な全世代型社会保障制度の構築につきましても、引き続き要望してまいります。

2点目は「変革と価値共創による中小企業・小規模事業者の『稼ぐ力』の強化」です。成長型経済の実現には、中小企業・小規模事業者の付加価値と生産性の向上が不可欠であり、新分野進出、D X・G Xの推進、知的財産の創造・保護・活用、海外展開、スタートアップとの連携などへの挑戦が求められます。また、事業承継を契機として、より強く魅力ある企業へと生まれ変わることが重要です。

3点目は「地域の稼ぐ力の向上による地域経済循環の推進」です。持続可能な観光地域づくり、地域に新たな投資を呼び込むためのインフラ整備や税財政支援、地域の産業を担う人材の確保・育成支援が求められます。いずれも商工会議所の主要な活動テーマであり、当所はもとより、各地商工会議所が中核となって取り組まれることを心より期待いたします。

## 【「現場主義・双方向主義」の発展】

私は「原点は対話である」という信念の下、会頭就任以来、全国各地を訪問し、地域や事業者の生の声を伺い、各地域が抱える課題の把握に努めてまいりました。今後は「現場主義・双方向主義」をさらに発展させ、現場の声に真摯に向き合いながら、中小企業と地域の活性化、日本経済のさらなる成長に向けて、皆さまと共に全力を尽くしてまいります。皆さまの多大なるご支援、ご協力をお願い申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年もよろしく  
お願ひいたします



\*\*\*品質は時代を繋ぐ\*\*\*

## ひたちなか塗装工業組合

理事長 増田勝人  
会員一 同

事務局：ひたちなか市中根5255-3 TEL：029-274-5101

## ひたちなか市金融団

常陽銀行  
筑波銀行  
水戸信用金庫  
茨城県信用組合

ー皆様のご多幸をお祈りいたしますー

## たこ 多幸めしシンジケート

チアマン 千葉 信一



引っ張りだこの名物弁当  
「みなどのたこめし」

酒菜おかめ 274-4567

岩崎食品 274-3411

ホテルクリスタルパレス  
273-7711

ブランチワールド  
272-2955

謹賀新年



お買い物は  
お近くの商店街で！

協同組合勝田商店連盟  
理事長 川崎 孝一  
組合員一同

## 関東信越税理士会 太田支部

税のことなら



お気軽に  
当支部所属税理士まで

～ふるさとの緑を育む～

## ひたちなか市造園事業協同組合

理事長 砂押一成

(株)市毛造園 (株)信濃造園土木  
(株)海野ガーデン (株)砂押園芸  
(有)川崎造園 (有)照山造園  
(株)神永造園 (株)都市緑地サービス  
(有)十文字造園 (株)和香園  
(株)松風園

「温故知新」

## 勝田ライオンズクラブ

会長 菊池 孝典 幹事 吉川 大介  
会計 川又 徹 会員一同

『つなごう友情 広げよう奉仕  
～60年の歩みから新たな一歩～』

## 那珂湊ライオンズクラブ

会長 黒沢 成光  
幹事 高田 広  
会計 横塚 忠司  
会員一同

『育てよう 明るい 住みよいふるさとを』

## 勝田グリーンライオンズクラブ

会長 黒澤 浩昌 幹事 大谷 隆  
会計 藤枝 邦之 会員一同

『よいことのために手を取りあおう』

## Rotary ひたちなかロータリークラブ

会長 浅利 英道 会員一同  
幹事 安 幹雄



## ひたちなか市観光協会

会長 海野 泰司 副会長 橋本 英明  
副会長 小倉 三雄 副会長 吉田 千秋  
副会長 菊池 雅人 専務理事 井坂 健一  
副会長 小西 聖一

ひたちなか市東石川2丁目10番1号 ☎029-273-0116

## 組合店募集!!



組合店を  
御利用ください

## ひたちなか市勝田飲食業組合

組合長 川崎正悟 会員一同

事務局 TEL : 273-8263 / FAX : 275-1953

『まず会員の笑顔から、  
そして地域へ奉仕の輪を』

## ひたちなかベストライオンズクラブ

会長 安 智明 幹事 清水 正建  
会計 藤田 崇広 会員一同

『踏みだそう70年とその一歩』

## 那珂湊ロータリークラブ

会長 吾妻 蒼遙  
幹事 川崎 誠  
会計 小島 和宏 会員一同



## 一般社団法人 ひたちなか青年会議所

世界とつながる地域活動を実践しよう！

メンバー募集！ 20～39歳性別不問

入って安心、生まれる信頼

## ひたちなか市勝田青色申告会

会長 鈴木 稔  
役員 一 同

『税を味方に 強い経営を』

## 一般社団法人 太田法人会ひたちなか地区会

会長 佐川 正夫  
役員 一 同

公平公正な税制と、事業主の勤労を求めて

## 那珂湊青色申告会

会長 西野 洋一  
役員 一 同

(株)秋山工務店  
(株)天海建設  
天海工業(有)  
雨川開発工業(株)  
株有路工務店  
飯塚石材店  
株磯良工務店  
株井滝建設  
有)井出野建設  
有)伊藤建設  
株井上工務店  
打越建設(有)  
株大須賀工務店  
株大曾根建設  
有)太田建設工業  
株鬼沢建設

ひたちなか市建設業協同組合  
ひたちなか市長堀町2丁目14-8 ☎273-2096(代)  
(株)亀山工務店  
(株)川崎建設  
河又土建工業(株)  
有)栗田組  
栗田工務店  
黒沢建設  
黒沢工業(株)  
興陽建設(有)  
小林建設工業(有)  
有)斉藤興業所  
(株)最北建設  
(株)澤畠工務店  
(株)信濃造園土木  
(有)勝建  
(株)上肥  
(株)真栄工業  
菅原建設(株)  
ストウ工業(株)  
砂押工業(株)  
関根建設  
(株)大栄建設  
高倉建設工業(株)  
(株)田本工務店  
(有)椿山建設  
東昌産業(株)  
東水建設(株)  
(株)トーホー工業  
トキワ建設(株)  
戸田工業(株)  
(株)中島工務店

(株)ニシノグループ  
西野工業(株)  
橋本建設(株)  
株蓮田工務店  
日立土木(株)  
(有)二川組  
双葉工業(株)  
皆神建材  
(株)八木組  
(株)矢口  
(株)ユニバーサル建設工業  
横建工業(株)  
横信建材工業(株)  
(有)よこすか建設  
(有)横須賀工務店  
(※順不同)

## 事務所・工場・店舗 でも加入できる 地震危険補償特約!



補償の対象を建物に限定、共済金のお支払いを半壊以上の損害からとすることで、大変加入しやすい共済掛金を実現いたしました。

補償内容 地震・噴火またはこれらによる津波を原因とする火災・損壊・埋没・流失によって、建物が【全壊】【大規模半壊】【中規模半壊】【半壊】に該当した場合に地震共済金をお支払いいたします。  
※準半壊・一部損壊は対象となりません

契約限度額 火災共済建物契約金額の30%~50%または1,000万円のいずれか低いほう

BCP計画にも！

ご加入条件 昭和56年6月以降に建築された当組合の火災共済に契約のある建物

詳しい補償内容・お見積りは  
ひたちなか商工会議所まで！

【引受団体】茨城県火災共済協同組合  
茨城県水戸市桜川12-2-35 茨城県産業会館8階 029-224-0610

【共同元受】全日本火災共済協同組合連合会  
東京都中央区日本橋浜町2-11-2 日本橋中央ビル5階

## 商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

01.

全国ネットワーク支援

47都道府県に広がる店舗網  
や7万社以上のお客さまとの  
リレーションを活かして、中小  
企業間の連携をサポートします。

02.

組合支援

組合運営のフォローや補助金等  
の情報提供、ご融資まで、中小  
企業組合の活動を情報と金融  
で総合的にサポートします。

03.

海外展開支援

海外拠点や現地の政府機関、  
提携金融機関とのネットワーク  
を活かして、中小企業の海外  
進出を総合的にサポートします。

人を思う。未来を思う。  
**商工中金**

**水戸支店**  
**029(225)5151**  
〒310-0021 水戸市南町3-5-7

オフィシャルサイトが  
新しくなりました！

商工中金 検索



# 経営相談で企業を支援します

## 「パートナーシップ構築宣言」の推進と取引適正化の推進

大企業と中小企業の共存・共栄を目指す「パートナーシップ構築宣言」を推進し、取引適正化の環境整備に取り組みます。取引上の悩みを抱えている中小企業向けに登録相談窓口を設置しております。

【登録】右記QRコードからご登録ください →

\*登録申請書類作成が困難な会員様については事務局にて作成のお手伝いを致します。



登録申請用  
Webフォーム  
(中小企業庁)

## 経営革新個別相談 1月15・29日(木) 事前予約制 \*補助金等の加点対象!

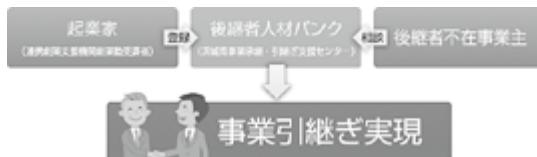
新製品の開発や生産、新サービスの開発や提供などの新たな取り組みを行い、経営の基盤の強化に取り組む「経営革新計画」を作成して、県から承認を受けると、その計画達成の支援策として、融資、信用保証等の優遇措置を利用することができます。  
\*計画書作成に際し中小企業診断士等の専門家による支援を受ける事が可能です。



## 事業承継・事業譲渡相談のご案内

「茨城県後継者人材バンク」とは、茨城県事業承継・引継ぎセンターが運営する事業です。意欲ある企業家と後継者不在の企業・個人事業主の第三者承継（マッチング）を支援します。★登録申込から引き合わせまでの流れ

- ①申込み ②正式登録 ③引き合わせ



## 市制度融資のご案内 (令和8年1月5日現在)

### ◎短期資金

【借入限度額】500万円（運転・設備）手貸・証貸

【利率】0.9% 【保証料】全額ひたちなか市負担

【融資期間】運転5年・設備3年以内（据置無）

### 【ご利用いただける方】

市内居住若しくは法人を有し、同一事業（信用保証協会の保証対象業種に限る）を6ヶ月以上営む先

### ★利用者の声★

低利且つ一時的な調達が可能で資金繰り安定化に有効

## 経営セーフティ（倒産防止）共済

◎倒産防止共済は、取引先が倒産し売掛金等が回収困難な際に貸付が受けられる共済制度です。

【月額掛金上限】20万円 【積立限度額】800万円

※掛金は損金又は経費算入可で節税対策に有効な税法上のメリットもあります

※無担保・無保証人で掛金総額（前納掛金除く）の10倍の範囲内で借入が可能

### ★利用者の声★

業績が黒字若しくは黒字見込の場合に、損金又は経費算入によって節税する事が出来た。



## LA事務所活用法 事前予約制 LA事務所を支社・支店、駐在所として活用する事も可能！

北米進出・販路開拓を目指す個人・法人企業に対し、当所LA事務所責任者（グロービッツ社）が企業の皆様の相談に応じます。適時開催。業種・企業規模問わず。

### ★LA事務所の役割★

\*現地事務所と調整の上オンライン（1社/30分）で実施します。

\*輸出規制（FDA、HACCP等）相談や現地経済事情に関する相談も対応可能。

営業活動サポート 米国企業とのコンタクト拠点	米国の商習慣を踏まえた商談	状況に応じたフェアな契約を目指す	ターゲット顧客への定期的なコンタクト・関係構築	ビジネスを継続させ、軌道に乗せるためのアドバイス・サポート
---------------------------	---------------	------------------	-------------------------	-------------------------------

## 金融・経営安定相談会 1月28日(水) 午前10時～12時 / 午後1時～3時 事前予約制

専門相談員が経営をサポートします。お気軽にご相談下さい。

日本政策金融公庫、茨城県信用保証協会担当者、商工調停士（中小企業が抱える課題・諸問題の円滑な解決のための相談・指導を総括する専門家）が、資金繰りや経営・財務内容の把握と分析等の相談に応じます。



問合せは企業支援課まで

TEL：（本所）029-273-1371（支所）029-263-7811 e-mail：keiei@hcci.jp

## 子供も大人も能力は無限大！ 「そろばん」ナンバー1決定戦

第22回そろばんフェスティバル兼全国そろばんコンクールを開催し、ひたちなか珠算連盟所属の13教室から76名が参加しました。

本フェスティバルは、そろばん学習者が競技を通して日頃の練習成果を発表することを目的に、全国大会である「個人総合競技」（かけ算・わり算・みどり算・みどり暗算）と、「種目別競技」を実施。参加者は全国100位入賞と全問正解を目指し、大人も子供も真剣かつ熱い戦いを繰り広げました。表彰式では、森田数子理事長より上位入賞者にトロフィーと賞状が授与され、さらなる学習意欲の向上につながる大会となりました。

（事業推進課

中谷）



秋本教育長も来場し、  
参加者を鼓舞しました



おおぬま  
大沼 奏太さん

（中学校3年生）

## 祝全国2位！ 2025年全国あんざんコンクール

日本珠算連盟がそろばん学習で得られる“あんざん能力”向上を図るために、2001年より全国で実施する同コンクールにおいて、大沼奏太さん（大森そろばん教室）が中学校3年生の部「全国2位」に輝きました。また大沼さんは、全問正解の300点満点を取り「満点賞」をダブル受賞しました。

大沼さんは「中学校3年生の部で全国2位かつ満点を取ることができ、とても嬉しいです。これまで練習では高得点を取れても、本番で計算や数字等のミスがあり上位入賞ができませんでした。その悔しさをバネに練習を頑張ったことが今回の結果に繋がったと思います。

来年は高校生になりますが、少しの時間でも大切に練習を重ね、全国大会上位入賞を目標に頑張ります」と、今後の抱負と喜びの声を寄せてくださいました。

（事業推進課 中谷）

## 祝暗算1級に4名が満点合格！

日本珠算連盟が施行する暗算検定試験において、仲田壮佑さん（わかくさソロバン教室）、吽野煌征さん（もりたそろばん教室）、林波琉真さん（同教室）、進藤瑠里さん（大森そろばん教室）の4名が、暗算1級に満点合格しました。

仲田さんは「問題を早く解いて見直し出来たのが良かったです。これからも練習を重ねて珠算検定1級満点合格や段位取得にも挑戦したいです」

吽野さんは「頑張ると決めてから6回目の挑戦で満点がとれました。あきらめずにチャレンジし、目標が達成できて自信がつきました」

林さんは「読みやすい数字がなかなか書けないことが大変でした。家族が協力

してくれたおかげで満点がとれたのですごく嬉しいです」

進藤さんは「何度も練習して満点合格をとることができました。毎日の積み重ねが大事だとわかったので、今後もたくさん練習して珠算でも満点合格を取れるよう頑張ります」と、今後の抱負と喜びの言葉を寄せてくださいました。

（事業推進課 中谷）



なかた そうすけ  
仲田 壮佑さん  
(小学校6年生)



うんの こうせい  
吽野 煌征さん  
(小学校6年生)



はやし はるま  
林 波琉真さん  
(小学校3年生)



しんどう るり  
進藤 瑠里さん  
(小学校4年生)

## シン・いばらきメシ総選挙2026 ひたちなか市代表選考・参加事業者募集

令和8年10月に茨城県主催で開催される「シン・いばらきメシ総選挙2026」のひたちなか市代表選考を行います。詳細は案内HPをご覧ください。

●募集部門：一般料理部門、スイーツ部門

●応募締切：令和8年2月6日（金）

●詳細・申し込み：ひたちなか市観光振興課 ☎代表273-0111（内線21347）

案内HP→



## 縁起のいい絵馬 祈願奉納式

縁起がいいという観点からひたちなかの魅力を市内外へPR活動を行っている、縁起のいいまち推進協議会（藤田崇広会長）は、今回で16回目となる「縁起のいい絵馬の奉納式」を開催しました。

市内の各中学校から代表の15名の生徒が参列し、中学3年生が記入した絵馬と、勝田駅や那珂湊駅で市民が願い事を書いた絵馬、約1800枚を祈願しました。

参加した中学生は「志望校合格や将来の夢に向けて頑張りたい」と今後の意気込みを語りました。

(企業支援課 横村)



奉納式の様子

## 中小企業対策・地域振興策など9項目の要望を提出

市の施策に関する要望事項について、柳生会頭と鴨志田聰政策委員長が、ひたちなか市役所を訪問し、大谷市長・薄井市議会議長・雨澤副議長<sup>\*</sup>にそれぞれ要望書を提出しました。事前に各部会やブロック、役員・議員などから提案された事項を政策委員会で取りまとめ、常議員会で承認された全9項目の要望事項について、当時は市長・議長と懇談を行い、直接説明を行いました。

要望事項(抜粋版)は下記のとおり。



大谷明市長へ要望書を手渡した  
柳生会頭(左)と  
鴨志田聰政策委員長(右)



薄井宏安市議会議長(右から2番目)と  
雨澤副議長<sup>\*</sup>(左)にも要望書を手渡しました

※11月28日時点

### 1. 特定技能外国人受入に対する助成制度の新設について

人手不足が深刻化する中、中小企業における特定技能外国人の受け入れは今後一層重要となる。外国人の受け入れは、就労環境の整備のみならず、生活環境の整備に係る負担が大きく、介護分野に限定された県補助制度では十分とは言えない。については、県制度の拡張を含め、幅広い業種を対象とした受入支援施策の充実を図られたい。

### 5. 市短期資金金利0.9%の継続について

物価高騰等により資金繰りが厳しい中、市短期資金の低金利措置は中小・小規模事業者にとって不可欠である。については、金利0.9%の優遇措置を引き続き継続されたい。

### 6. 経営発達支援計画、事業継続力強化支援計画の作成・申請における連携強化について

今後予定される標記支援計画の改正に向け、地域実情を反映した計画策定が重要となる。

については、商工会議所と市が共同申請予定の計画について、作成段階から密な連携を図られたい。

### 7. 固定資産税の優遇制度(ひたちなか企業立地ガイド)の緩和について

現行制度は対象期間が限定されており、企業立地促進の観点から不十分である。については、対象期間の延長および幹線道路沿線を含めた区域拡大を検討されたい。

### 8. 大規模集客施設(コンベンション)整備について

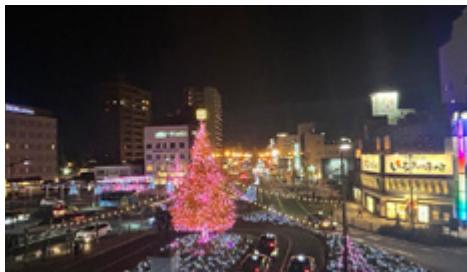
天候に左右されないイベント誘致のため、屋根付き大規模施設の整備が求められる。音楽イベントや全国規模大会の開催を見据え、既存施設の機能強化を含めた整備を図られたい。

### 9. 那珂湊おさかな市場周辺の駐車場整備に関する要望について

観光客増加に伴う駐車場不足により、交通渋滞や利便性低下が生じている。については、空地活用等による駐車場の早急な整備を進められたい。

寒空の下、ひたちなかの玄関口があたたかに彩られる  
駅前イルミネーション

冬の訪れとともに日が短くなり、まちにはイルミネーションの輝きが映える季節がやってきました。ひたちなか市の玄関口である勝田駅・佐和駅・那珂湊駅の3駅にそれぞれの駅を華やかに彩るイルミネーションを設置、勝田駅・那珂湊駅 12月1日、佐和駅は翌日2日の点灯初日に点灯セレモニーを開催しました。



魚鮮やかな勝田駅前

点灯セレモニーでは各駅で地元児童による合唱やサンタクロースによる少し早いクリスマスプレゼントの配布をおこない、寒さに負けない賑やかなセレモニーとなりました。



リニューアルした佐和駅西口

是非皆様足を運んで  
ひたちなか市を彩るイルミネーションを楽しんでください。

(事業推進課 岩見)



那珂湊駅のロータリーを彩るイルミネーション

点灯  
期間

勝田駅・佐和駅

1月30日（金）まで 午後4時30分～午前0時

那珂湊駅

1月15日(木)まで 午後4時30分～午後9時

第22回永年勤続優良社員被表彰者名簿	労働福祉事業の一環として、永きに亘り業務に精励し、商工業の発展に寄与された社員の方々の功績を讃え、会員事業所13社69名へ永年勤続表彰を行いました。被表彰者は次のとおり。 なお、受賞者の掲載希望がなかつた事業所は、掲載しておりません。
【35年表彰】日本商工会議所会頭賞	池田 寿行（イソザキ株）
【30年表彰】日本商工会議所会頭賞	池田 康彦（イソザキ株）
【25年表彰】ひたちなか市長賞／ひたちなか商工会議所会頭賞	齋藤 泰志（イソザキ株）
岡本 由美（有喜夕ハ）／白木 ひろ子（同）／益子文則（株）大須賀工務店／菊池和彦（株オセヤ）飯村友和（インザキ株）正人（同）／佐川 富士夫（有清水製作所）	／川上新一（日之出電機株）／井川智（株）イワイ茨城／大槻智（ひたちなか商工会議所）／西連地西希子（同）
【20年表彰】ひたちなか市長賞／ひたちなか商工会議所会頭賞	鬼澤淳子（有喜夕ハ）／鬼澤幸子（同）／大須賀康高（株）大須賀工務店／上野雅秀（株）菊池精器製作所／高野遼太郎（同）／飛田渓人（同）／井坂一樹（同）／渡邊祐哉（同）／笛田剛永（同）／久保鉄也（同）／石井勝広（同）／大塚真衣子（同）／本田浩美（同）／田崎貴美子（同）／村山拓謙（イソザキ株）／今井宏忠（同）／石島由加里（同）／由田山秀則（同）／大曾根由紀子（同）／大曾根由紀子（同）／川崎卓矢（横建工業株）

## 新入会員紹介

	事業所名	業種	部会
駿 前	(株)日立プロパティアンドサービス ひたちなかオフィス	不動産業	建設業
	ビリヤードクラブ勝田	娯楽業	観・飲
	(株)アイ・エム・イー	不動産業	建設業
	テラスイン勝田	宿泊業	生・文
南部	行政書士田所一彦事務所	行政書士	金・コン
	勝金	干し芋販売業	商業
西部	ドラッグコスモス勝田中原店	ドラッグストア	商業
	セイコーマートひたちなか津田店	コンビニエンスストア	商業
	下高原 謙	コンサルタント業	金・コン
前渡	(株)TNT	不動産賃貸業	建設業
	KITCHEN KICHI BAY	飲食業	観・飲
中部	M・k工業	建設業	建設業
	角田 裕紀	不動産賃貸業	建設業
那珂湊	SECOND LIFE	建築業	建設業
	もりの台所	飲食業	観・飲
	煌樹工業	建設業	建設業
	(株)ワインバーピノ	飲食業	観・飲
特別	エキスピート(株)水戸営業部	保険業	金・コン

※観・飲：観光・飲食サービス業  
金・コン：金融コンサルティング業  
交・工：交通・エネルギー業  
生・文：生活・文化サービス業

会議録

■第462回常議員会

12月16日

【協議事項】①新入会員の承認 18 件 会員数 4,048 組織率 74.8% ②第 19 期顧問・参与の委嘱 ③第 19 期委員会編成

【報告事項】①令和7年度中間監査 ②議員選挙選任収支決算 ③サイクリングD Eひたちなか 2025 ④駅前イルミネーション ⑤健康増進ウォーキングチャレンジ ⑥部会対抗親善ボウリング大会 ⑦創業支援事業 ⑧タコちゃんイラストコンテスト結果 ⑨青年部・女性会活動 ⑩部会・ブロック近況



会長 中村将人

## 会長年頭あいさつ

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新春を迎えたことと、お慶び申し上げます。

昨年はひとかたならぬ青年部へのご理解、ご協力を頂き誠にありがとうございました。

本年度はリスペクトの精神で、誰が為に歩むことを掲げて事業展開してきた中で令和13年度の全国大会の招致が叶い、より一層前向きに心を合わせていくことが重要になりました。地域の永続的繁栄のため邁進して参りますので、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。



## 女性会



会長 川又美代

明けましておめでとうございます。日頃より女性会活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて昨年は、2月5日に設立20周年記念式典という大きな事業がございました。柳生会頭をはじめたくさんのご来賓の皆様、そして県内女性会の皆様に多数ご出席賜り、盛大に式典及び祝賀会を開催できましたこと心よりお礼申し上げます。

5月には車中の移動総会を兼ねた視察研修会を開催し、防災館では水害や地震などから自分を守る防災について学び、浅草では人力車に乗車し散策を楽しみました。また、11月には当会が主幹となる県北ブロック女性経営者交流シンポジウムに当会員の根本悦子氏(株)クリッキングスクールネモト)を講師に迎え、食についての講演会を開催。100名の方に参加いただ

きました。そのほかにも、夏のひたちなか祭りの花火大会及び那珂湊海上花火大会での協力、イベントの秋には、みなと産業祭、いしのまき大漁まつり、ひたちなか市産業交流フェアへの出店、サイクリングDEひたちなかwith大洗2025の参加者へのおもてなし、12月には恒例のフラワーアレンジメント教室を開催しました。

このように数多くの事業を行う事が出来ました事は、会員の皆様、関係者の皆様のご協力、ご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。

今年も女性ならではの目線で地域経済の活性化と社会福祉への貢献に努めて参りたいと思います。

本年が皆様にとりまして、幸多い一年になります様、心よりご祈念申し上げます。

## 青研NEWS



会長 菊池宏昭

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は、本会の活動に対し多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和8年の新春を迎え、私たちひたちなか青年経営者研究会としまして、激動する経済環境の中で地域経済の一翼を担う責任の重さに身が引き締まる思いであります。

昨年、本会は創立40周年の節目を迎えました。記念事業として大阪万博や種子島宇宙センターを視察し、未来社会の実験場やH3ロケット打ち上げから大きな刺激を受けました。また、通常事業として恒例の産業祭でのミニ四駆体験会を通じた子供たちへのものづくり啓発、経営者勉強会の開催など、充実した活動

を展開してまいりました。

急速な社会構造の変化を新たな「機会」と捉え、前向きに挑戦していく姿勢こそが、我々に求められていると確信いたします。モノづくり産業の集積と、豊かな観光資源に恵まれた「ひたちなか市」のポテンシャルを、若手ならではの発想と行動力で高めていくことも使命です。本年も会員相互の研鑽と連携のもと、地域活性化へ邁進いたします。

皆様におかれましては、本年が実り多き素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げますとともに、引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

12月例会(12/10)は、会員拡大委員会が担当で『芋煮パワーで組織を煮込め～鍋と仲間と夢の先へ～』と題し、メンバー同士で深い関係を築いて単会の結束力を高め、底上げを図ると共に、入会候補者にオブザーバーとして参加してもらうことで、単会が目指していることや、活動内容を知ってもらいながら親睦を深め、会員拡大につなげることを目的に開催しました。

第1部では、会員とオブザーバーの交流を図る業種クイズのアトラクションを行い、メンバーとの関係性を構築しました。第2部において芋煮会が始まり、単会の活動内容が分かるPVの上映や、オブザーバーとの名刺交換会が行われ、入会候補者に青年部の魅力を伝えることができる有意義な例会となりました。



(企業支援課 大沼)

(株)キヨーリンの倉庫で開催